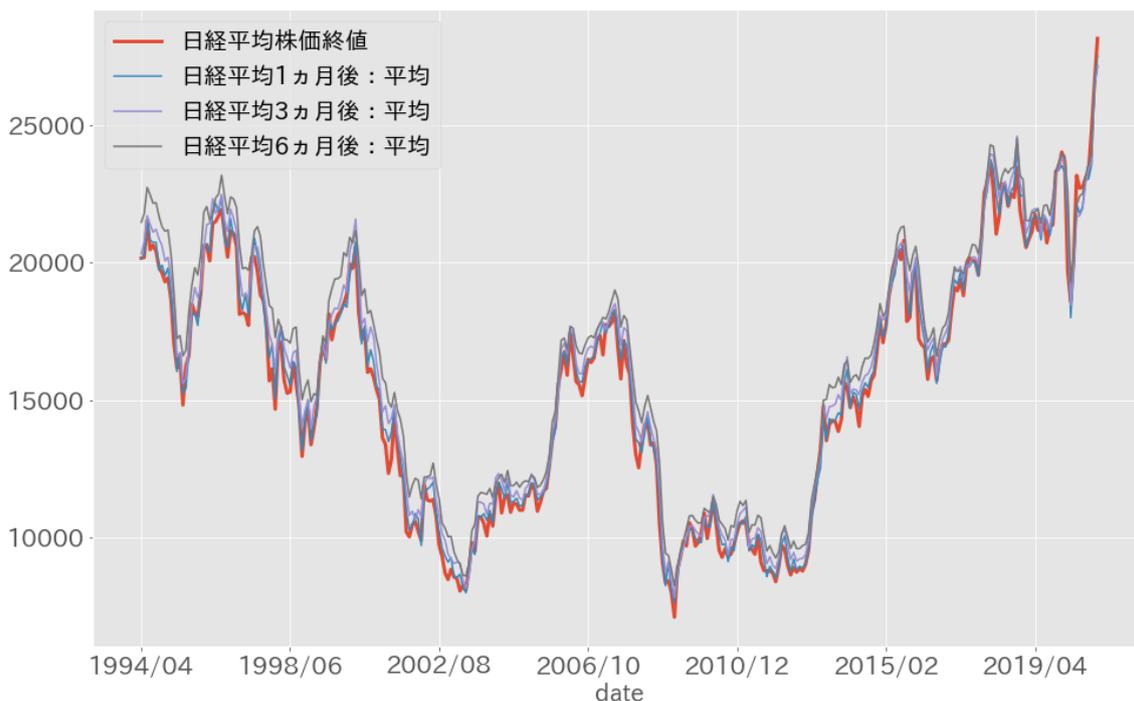


株式月次調査で市場のトレンドをチェック！

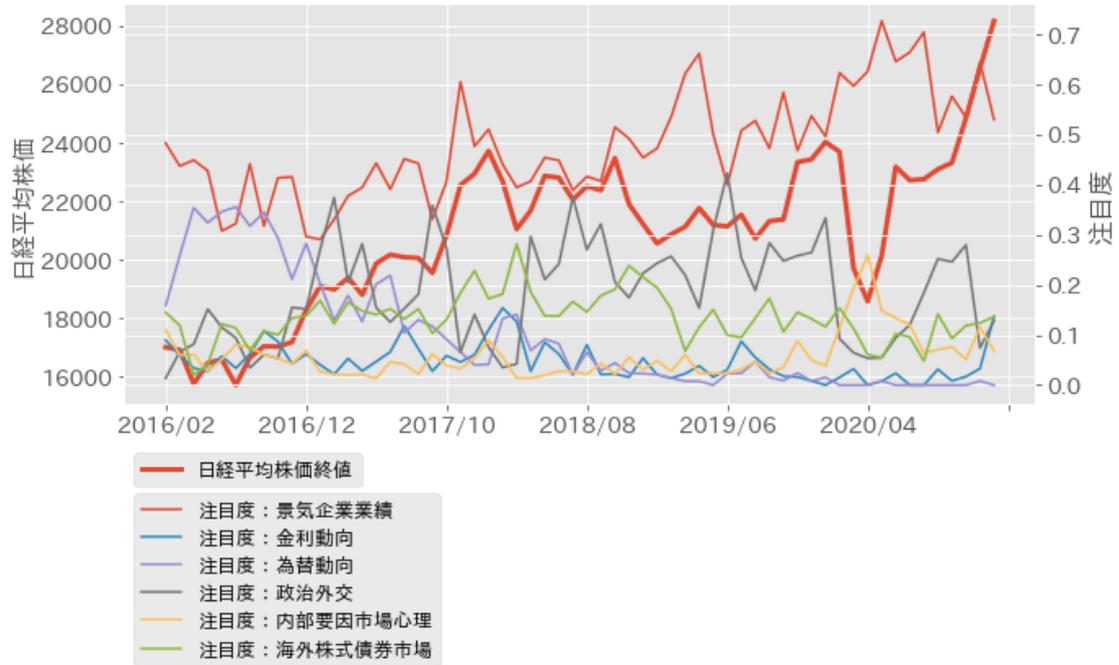
市場参加者、強気な傾向

QUICK株式月次調査の日経平均株価の予測値と日経平均株価を5年分プロットしてみた。予測値は概ね連動し、1カ月後、3カ月後、6カ月後と予測する月が先になるにつれ高くなる傾向がある。

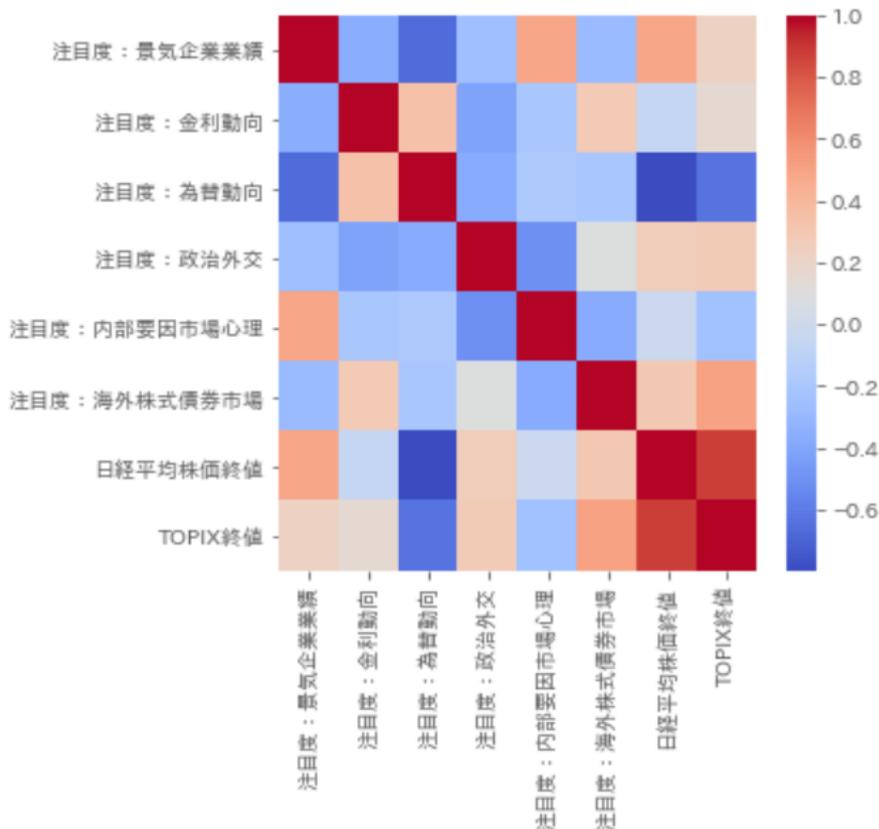


景気・企業業績に高い注目

株式月次調査では「今後6カ月で最も注目する株価変動要因」も聞いている。日本株は「世界の景気敏感株」とされており、チャートでみると一貫して景気・企業業績への注目度が高い。安倍晋三首相の辞任や米大統領選挙などイベントが多かった2020年は「政治・外交」への注目度も高まりやすかった。足元では金利動向に着目する機関投資家が増えているようだ。



各注目度と日経平均株価の5年間の相関をみると、「為替動向」への負の連動性が強い。円相場の先行きを市場が強く意識し始めたときには警戒したほうが良さそうだ。



株式月次調査ではほかにも、注目する投資主体や国内株式組入れ比率、業種別ウエイトなど様々な項目をヒアリングしている。